

将監ふれあい公園再整備基本計画（案）

（1）基本計画の構成

ここまでに議論してきた公園再整備の目標像や基本方針、導入機能、空間や施設、ゾーニングの関係性を整理します。

【目標像】

地域がつながる 未来へつなげる

「みんなの将監ふれあい公園」

【基本方針】

方針 1

地域コミュニティを醸成する拠点となる
(交流・イベント・ふれあい)

方針 2

みどりを楽しめる生活空間づくりに資する
(環境配慮・グリーンインフラ)

方針 3

周辺地域資源と一緒に地域の価値を高める
(将監沼や複合センターとの連携)

方針 4

いつでも誰もが安全に利用できる公園とする
(バリアフリー・防犯・防災)

方針 5

地域の手で育てていく公園とする (地域主体による管理運営)

【導入機能と活動のイメージ】

憩い・レクリエーション

方針 1・2・4

- ・広場で体を動かす、休む、おしゃべり、ピクニックなどの活動を想定
- ・複合センターの前庭（みんなのサロンの屋外活動等）として公園を活用することも想定

イベント

方針 1・3

- ・お祭り、防災訓練、その他地域行事、マルシェ、お花見会などの活動を想定
- ・市民の文化活動（音楽やダンス等）のお披露目活動も想定
- ・臨時の駐車場としての利用を考慮

子どもの遊び

方針 1・3・4

- ・遊具を使った遊びや運動、広場での遊びや運動、ボール遊び（他の公園利用者と共存できる遊び）などを想定
- ・幼児用の遊びと児童・生徒用の遊びを別々に確保し、幼児用は児童センターの園庭との一体的な利用を想定

大人の運動・健康づくり

方針 1・4

- ・パタンクやゲートボールなど広いスペースを使った運動、グループでのラジオ体操、健康遊具を使った運動などの活動を想定

みどりの公園づくり

方針 1・2・3

- ・四季を楽しむほか、花壇の維持管理を通じたコミュニティ形成などを想定
- ・将監沼と一体となったみどり豊かな公園を形成

【空間を構成する要素や施設】

空間：多目的に使える広場空間
複合施設に隣接するテラス

施設：ベンチやパーゴラなどの休憩施設
シンボル・目印となる施設

空間：多様なイベントに使えるフレキシブルな広場空間
お披露目ステージとして使える空間
臨時駐車スペース

施設：イベント時の電源・水道等の供給

空間：児童の遊びスペース
幼児の遊びスペース
多目的に使える広場空間

施設：児童用遊具
幼児用遊具

空間：軽運動スペース
多目的に使える広場空間

施設：健康遊具（空間は児童遊びスペースと共存）

植栽の役割：
景色づくりのための植栽
日陰を提供する植栽
周辺建物との緩衝のための植栽
目を楽しませる花壇

【管理運営】

（方針 5 に対応）

公園の管理運営段階で地域が関わる内容を導入機能ごとに例示します

- ・広場の利用ルールづくり
- ・市民テラスの日常運営（イス・テーブルの出し入れ）等

- ・地域活動
- ・イベント等の企画・実施
- ・営利を伴う占用のルールづくり等

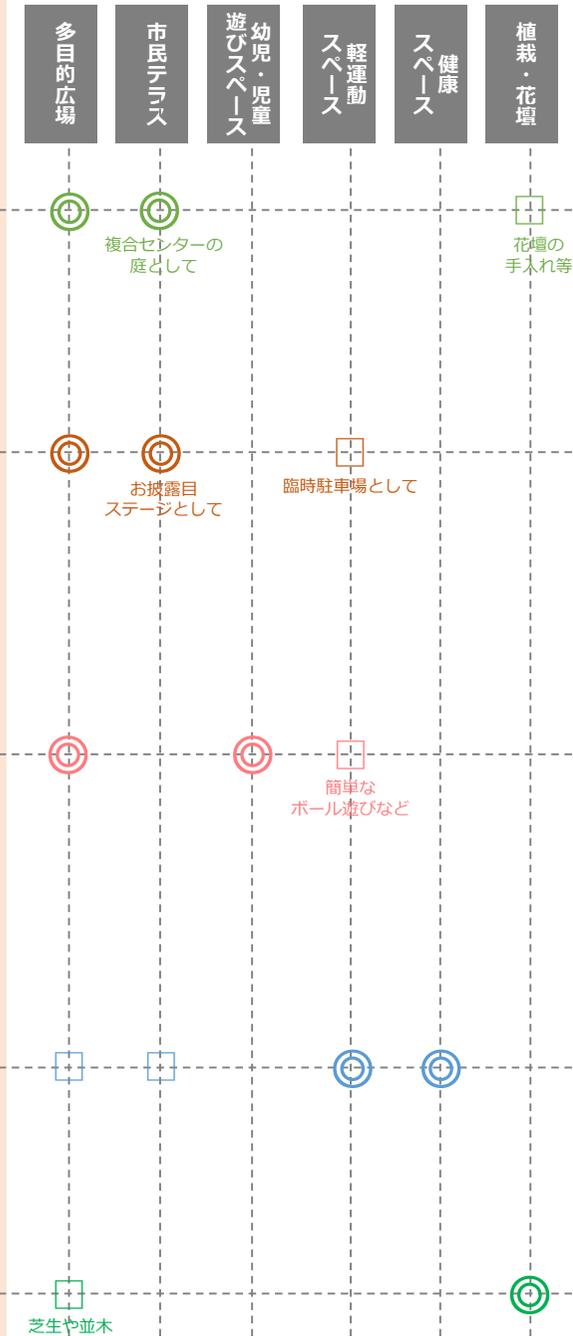
- ・ボール遊びのルールづくり（利用できる種目や利用時間帯等）
- ・防犯面の安全管理（見守り）等

- ・団体利用のルールづくり（団体利用する時間帯の調整等）
- ・団体利用の申請等

- ・日常的な花壇管理、除草
- ・施肥、水やり、植え替え等

【ゾーニング】

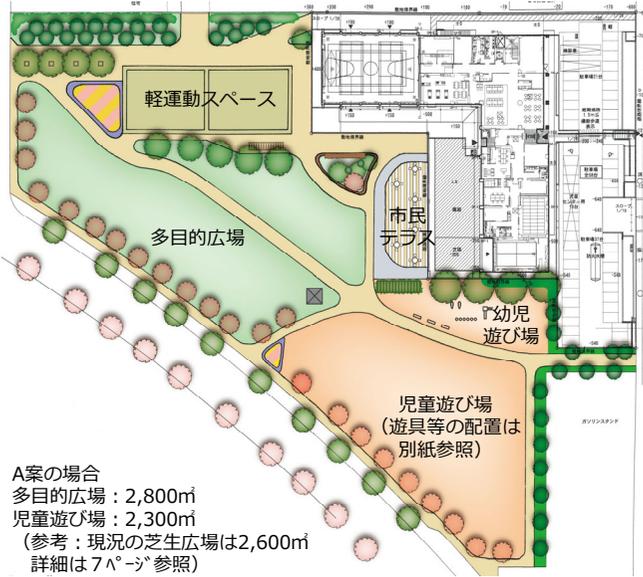
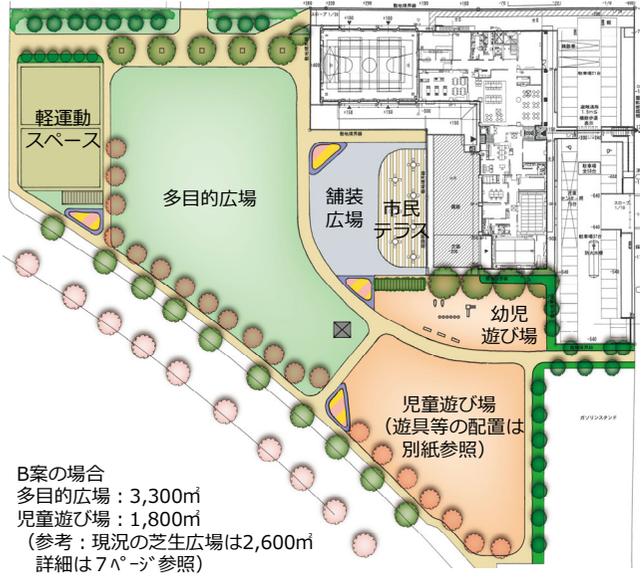
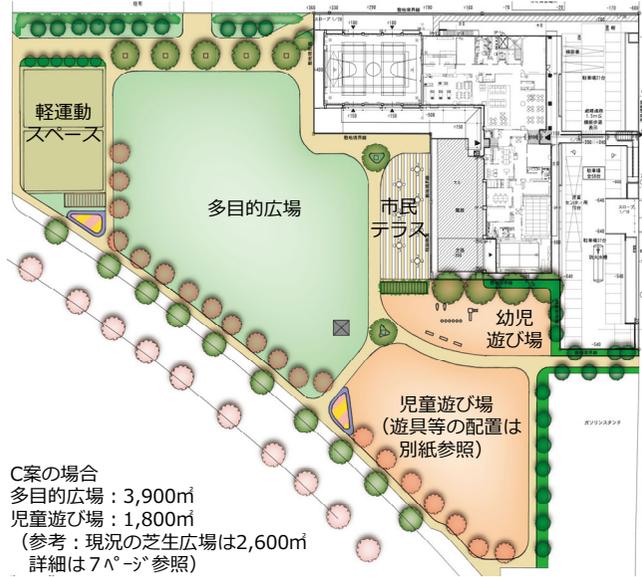
◎ = 主に該当するゾーン、□ = 関連するゾーン



※トイレは複合センターに併設された屋外トイレ（バリアフリー対応）を利用可能です。またバスケットボールなどのボール遊び・運動は、複合センター内の多目的ホールと遊戯室が利用可能です。

(2) 基本計画案 (3パターン)

前回提示したゾーニング案と意見照会の結果を踏まえて基本計画案を提示します。基本計画案は、各ゾーンの大きさや園路の配置、配分やテラスの使い方に応じて3つのパターンを検討しました。

	A案 遊び場を重視した案	B案 イベント開催を重視した案	C案 フリースペースを重視した案
計画図	 <p>A案の場合 多目的広場：2,800㎡ 児童遊び場：2,300㎡ (参考：現況の芝生広場は2,600㎡ 詳細は7ページ参照)</p>	 <p>B案の場合 多目的広場：3,300㎡ 児童遊び場：1,800㎡ (参考：現況の芝生広場は2,600㎡ 詳細は7ページ参照)</p>	 <p>C案の場合 多目的広場：3,900㎡ 児童遊び場：1,800㎡ (参考：現況の芝生広場は2,600㎡ 詳細は7ページ参照)</p>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・他の案よりも遊び場の面積を大きく確保した案です。 ・公園の東西を結ぶ園路を公園の中央に配置しています。それによって多目的広場が2つに分かれます。 ・軽運動スペースは北側に配置しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民テラスとそこに隣接した舗装広場を広く確保した案です。 ・また軽運動スペースを西側にすることで、多目的広場をまとまりのあるかたちで確保しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場を大きく確保した案です。 ・イベント時には市民テラスをステージとして利用するか、多目的広場に仮設ステージを設置して対応します。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ○遊び場を大きく確保するため遊具を多く配置でき、ゆとりある遊びスペースを確保できます。 ○公園の東西を移動する動線がスムーズです。 ○多目的広場が大小2つに分割されているため、ゾーンごとの利用ルールを設定しやすくなります。(例えば、ボール遊びは小さい芝生広場のみ可能とする、イベント時の屋台は小さい広場側に出店させる、など) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民テラスをステージとして利用したり、市民テラスの周辺にキッチンカーを配置したりする場合に適した案です。 ○多目的広場が分割されないため、まとまったひとつの広場として利用したい場合に適した案です。 	<ul style="list-style-type: none"> ○イベントステージなどの機能は重視せず、多目的に利用できる広場を大きく確保したい場合に適した案です。 ○多目的広場が分割されないため、まとまったひとつの広場として利用したい場合に適した案です。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ×他の案よりも多目的広場が狭くなっています。 ×広場が園路で分断されるため、広場をおおきくまとめて使うことには不向きです。 	<ul style="list-style-type: none"> ×広場を大きくしている代わりに遊びスペースがA案より狭くなっています。 ×多目的広場が分かれていないため、利用ルールを設定を工夫する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ×イベント時に仮設ステージを用意する場合にはその都度仮設ステージを用意する必要があり、費用や手間がかかります。 ×(そのほかのデメリットはB案と同じです)
コメント	<p>・遊び場を重視したい、多目的広場をゾーンによって使い分けたい、東西方向の動線を重視したい、といった場合に適した案です。</p>	<p>・イベントの使い勝手を重視し、市民テラスをステージとして利用することや、広場をまとめて利用することを想定する場合に適した案です。</p>	<p>・自由に使える多目的広場をできるだけ大きく確保したい(そのためにイベントの使い勝手や遊び場スペースの縮小はやむを得ない)と考える場合に適した案です。</p>

将監ふれあい公園

再整備基本計画平面図

A案 遊び場を重視した案

S=1:600 (A3)

※公園利用者は複合センターに併設される屋外トイレを利用可能です
多目的ホールと遊戯室でバスケットボール等のボール遊びが可能です
(多目的ホールは予約制、遊戯室は児童センター利用者は予約不要)



西側出入口

隣接する住宅への騒音や視線に配慮し、幅8m程度の植樹帯と目線の高さの樹木を植栽、目隠しフェンスを設置(現況よりも住宅への騒音・視線が軽減されます)

現況の歩道と一体的に幅2m程度の園路を設置



歩道と将監風致公園の桜 (既存)

【凡例】

	芝生など
	園路 (脱色アスファルト等)
	土系 (クレイ舗装等)
	土系 (ダスト舗装等)
	舗装広場 (コンクリート等)



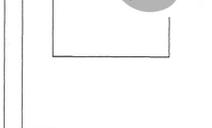
0m 10m 20m 30m 40m 50m



シンボル施設 (時計塔やモニュメントなど。市民参加型の制作なども含め今後詳細検討)



(可動イス・テーブルを置いて憩いの場とする、イベント時には舞台にもなる)



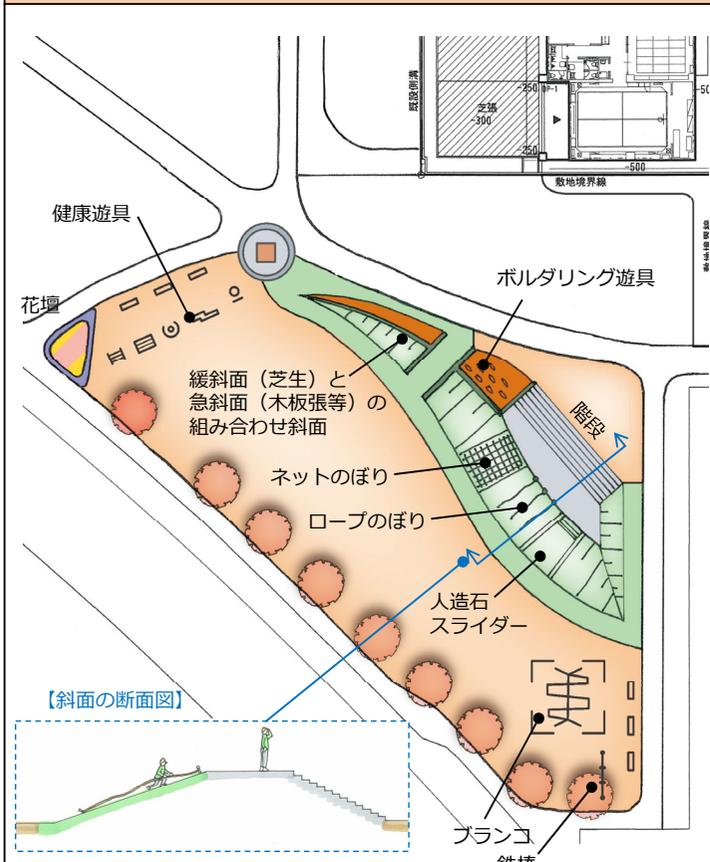
藤棚 (現位置のまま保存する)

交番から公園への見通しを良くする

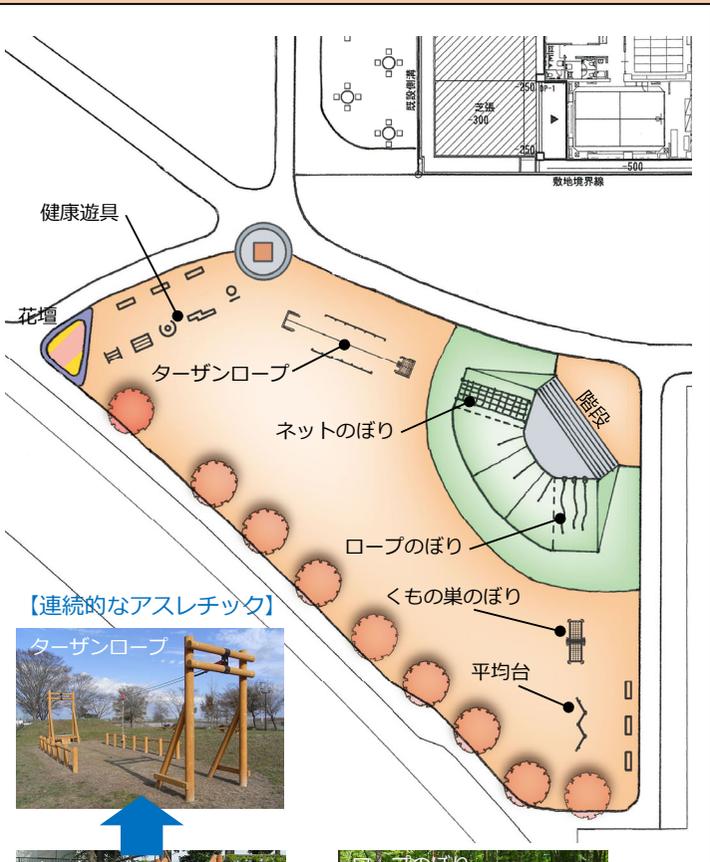
交番

■ 児童遊び場のバリエーション ※ 下図はA案をベースに作成していますが、B案・C案も同様の児童遊び場のバリエーションが考えられます。

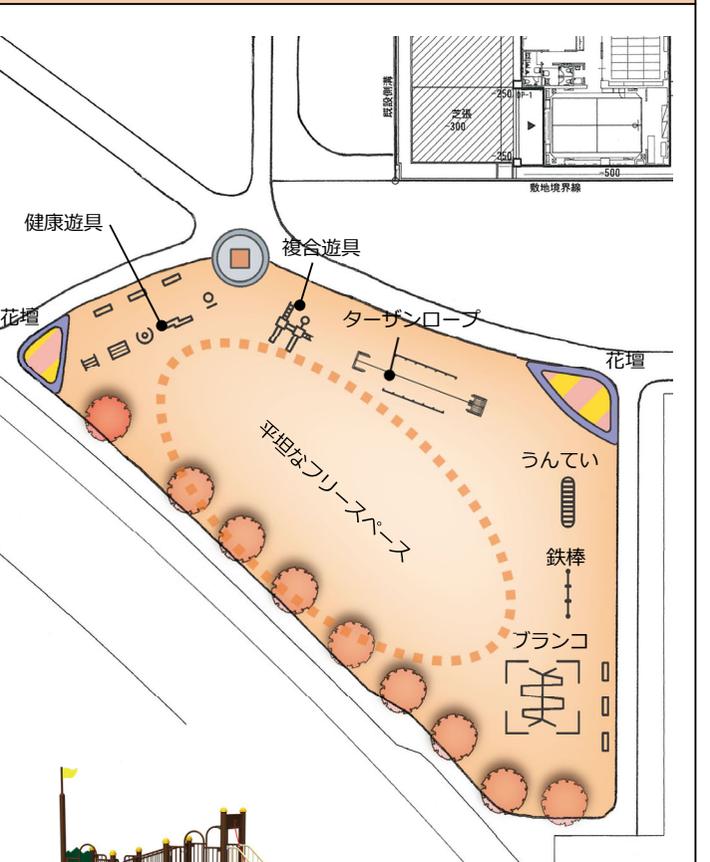
A-1案：高低差を利用した遊び（前ページと同じ案）



A-2案：連続的なアスレチック遊具を配置

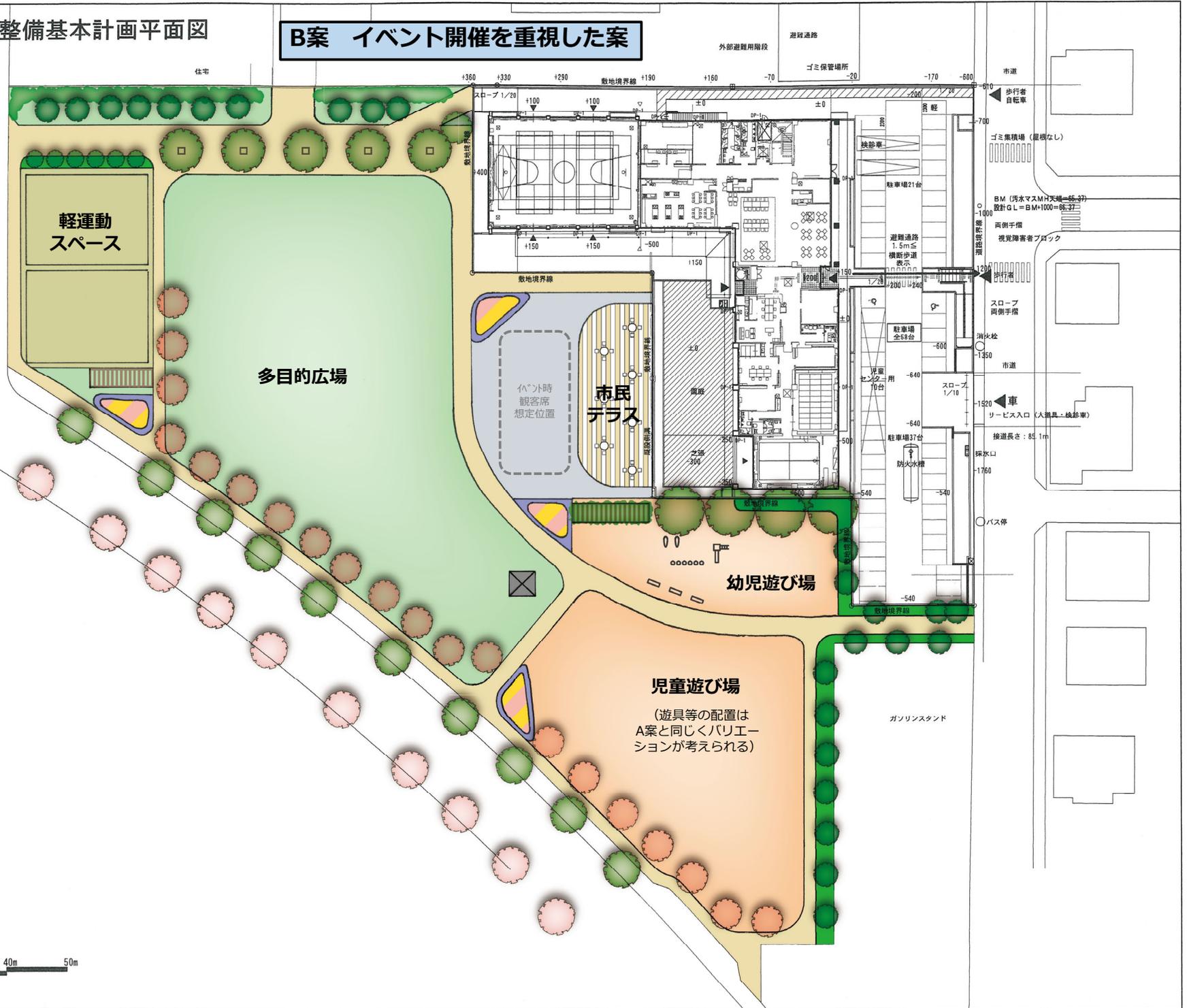


A-3案：一般的な遊具と平坦なフリースペース



B案 イベント開催を重視した案

S=1:600 (A3)

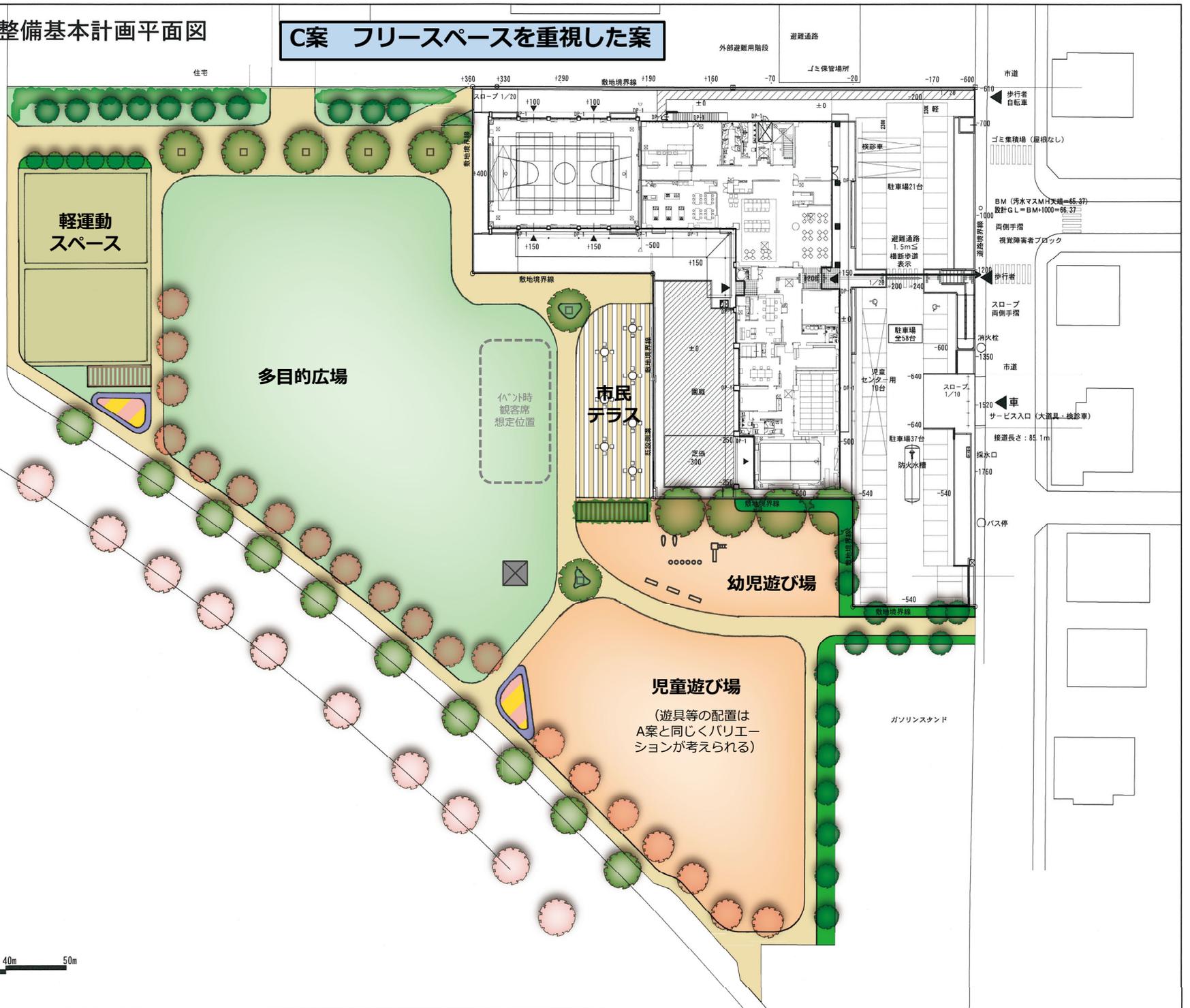


将監ふれあい公園

S=1:600 (A3)

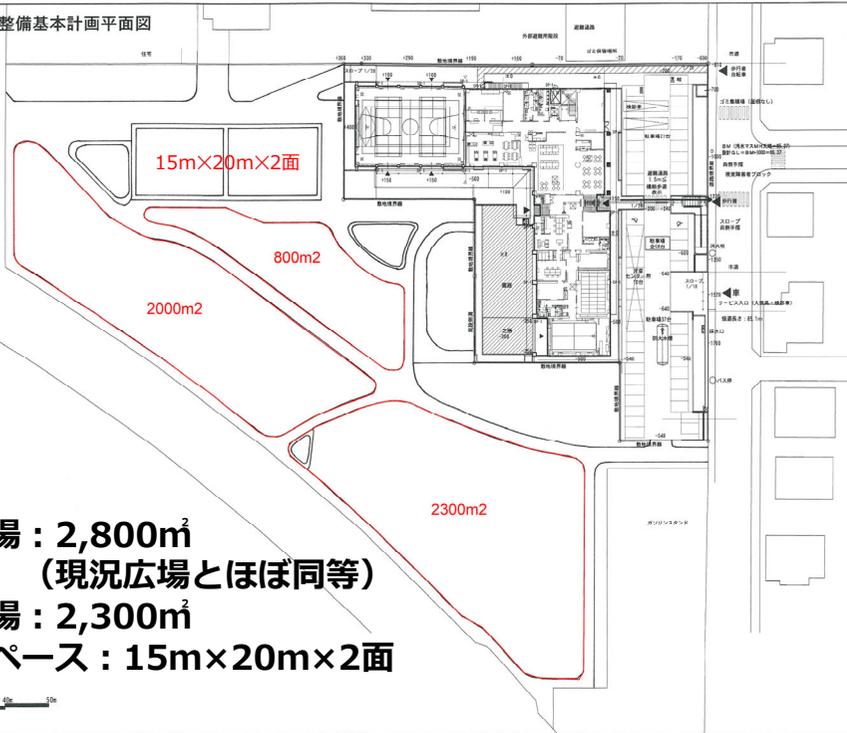
再整備基本計画平面図

C案 フリースペースを重視した案



参考：面積の比較

将監ふれあい公園 再整備基本計画平面図
S=1:600 (A3)



A案

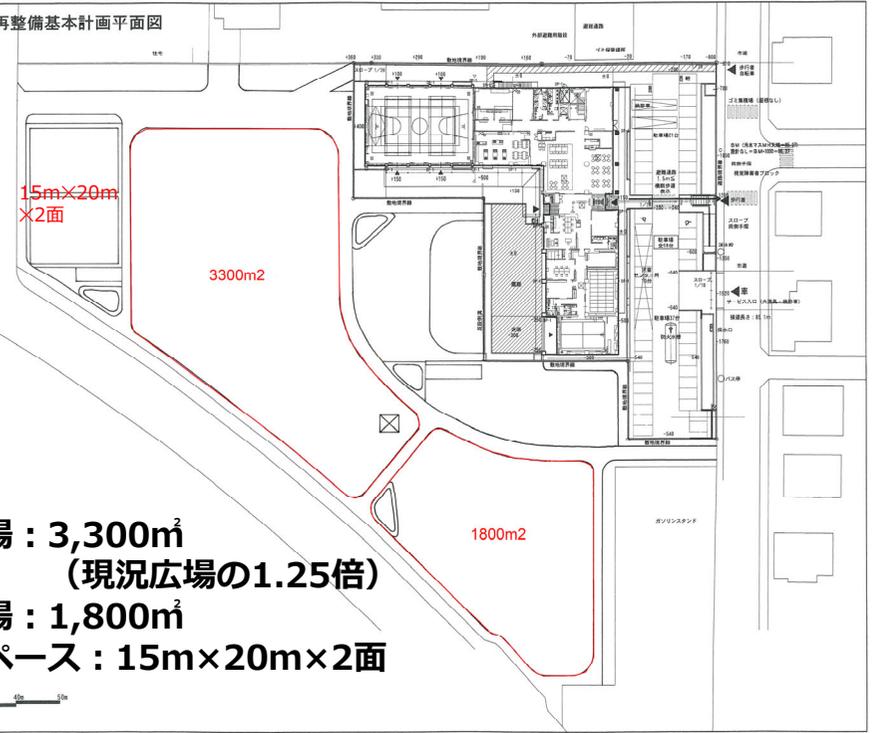
多目的広場：2,800m²
(現況広場とほぼ同等)

児童遊び場：2,300m²

軽運動スペース：15m×20m×2面

0m 10m 20m 30m 40m 50m

将監ふれあい公園 再整備基本計画平面図
S=1:600 (A3)



B案

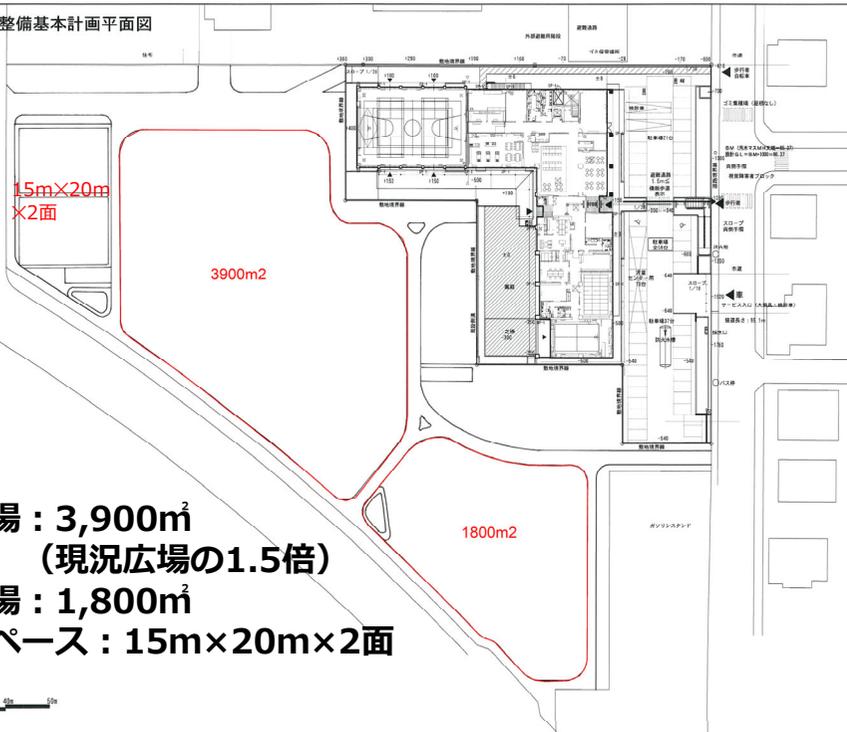
多目的広場：3,300m²
(現況広場の1.25倍)

児童遊び場：1,800m²

軽運動スペース：15m×20m×2面

0m 10m 20m 30m 40m 50m

将監ふれあい公園 再整備基本計画平面図
S=1:600 (A3)



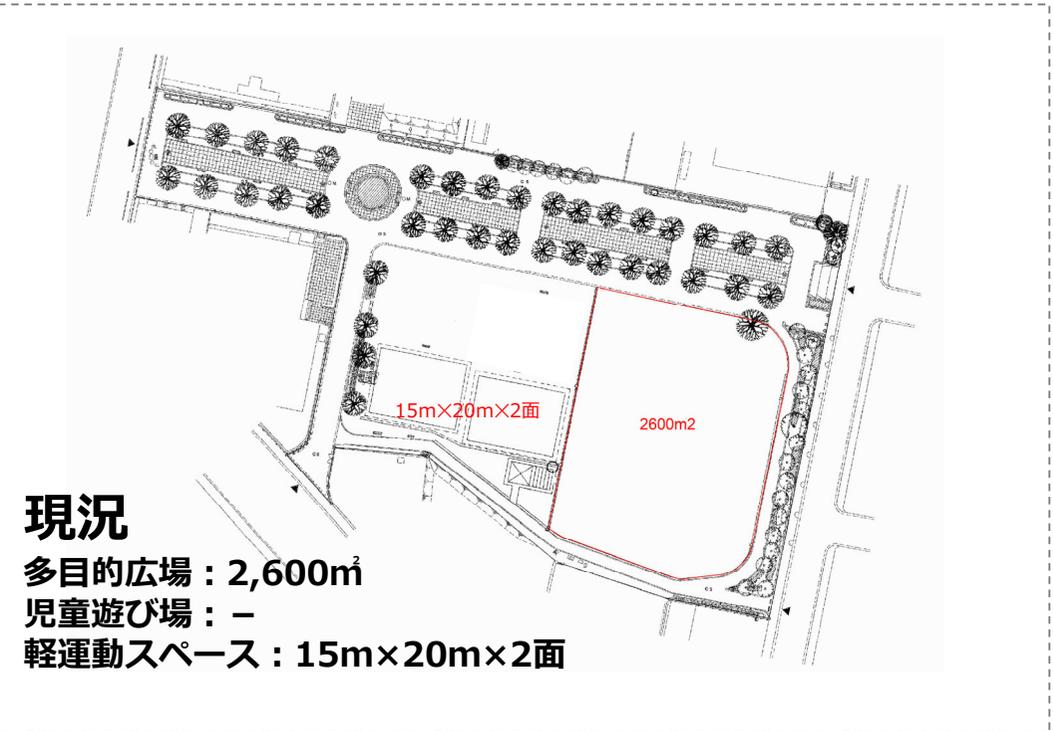
C案

多目的広場：3,900m²
(現況広場の1.5倍)

児童遊び場：1,800m²

軽運動スペース：15m×20m×2面

0m 10m 20m 30m 40m 50m



現況

多目的広場：2,600m²

児童遊び場：-

軽運動スペース：15m×20m×2面